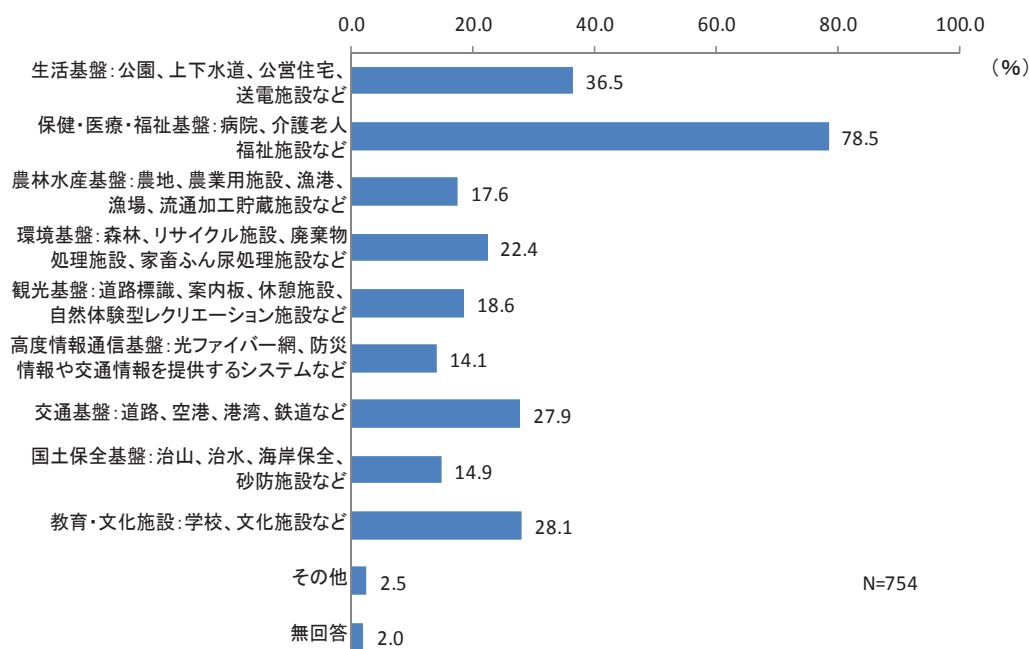


## Ⅱ 環境を活かし、個性と活力に満ちた地域づくりについて

問1 環境を活かし、個性と活力に満ちた地域づくりを進めるために、あなたが今後、整備が必要だと思う社会資本の分野は何ですか。次の中から3つまでお選びください。



### 【全体】

「保健・医療・福祉基盤」が78.5%と最も高く、次いで「生活基盤」が36.5%、「教育・文化施設」が28.1%となっている。

### 【圏域別】

「保健・医療・福祉基盤」は、道南圏（86.2%）が最も高く、次いでオホーツク圏（83.7%）となっている。「生活基盤」は、オホーツク圏（41.9%）が最も高く、次いで道北圏（41.3%）となっている。

### 【人口規模別】

「保健・医療・福祉基盤」は、札幌市（80.3%）が最も高く、次いで町村部（79.7%）となっている。「生活基盤」は、人口10万人未満の都市（38.9%）が最も高く、次いで札幌市（37.3%）となっている。

### 【性別】

「保健・医療・福祉基盤」は、男性74.4%、女性83.4%となっている。「生活基盤」は、男性35.8%、女性38.2%となっている。

### 【年代別】

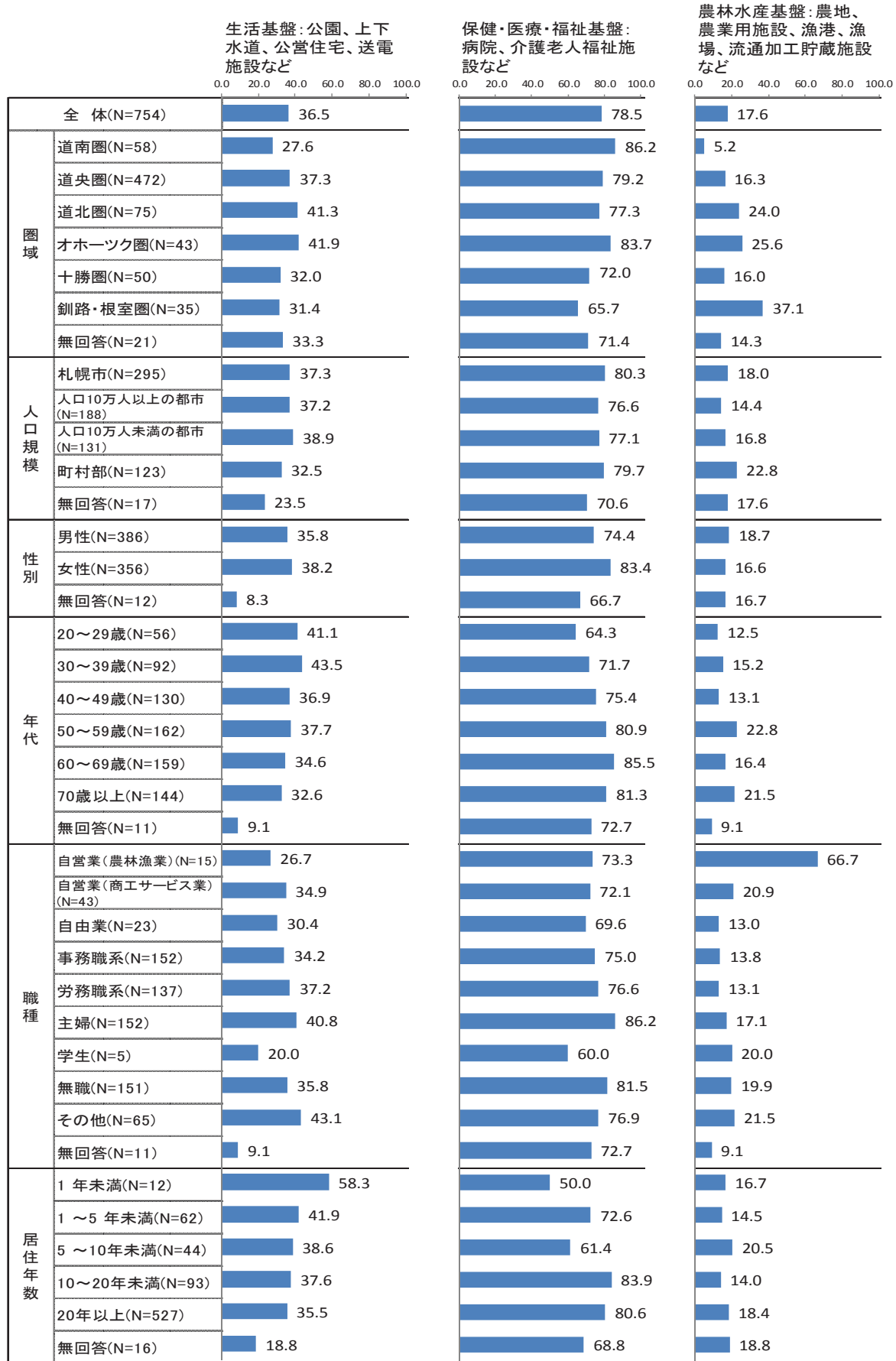
「保健・医療・福祉基盤」は、60～69歳（85.5%）が最も高く、次いで70歳以上（81.3%）となっている。「生活基盤」は、30～39歳（43.5%）が最も高く、次いで20～29歳（41.1%）となっている。

### 【職種別】

「保健・医療・福祉基盤」は、主婦（86.2%）が最も高く、次いで無職（81.5%）となっている。「生活基盤」は、その他（43.1%）が最も高く、次いで主婦（40.8%）となっている。

### 【居住年数別】

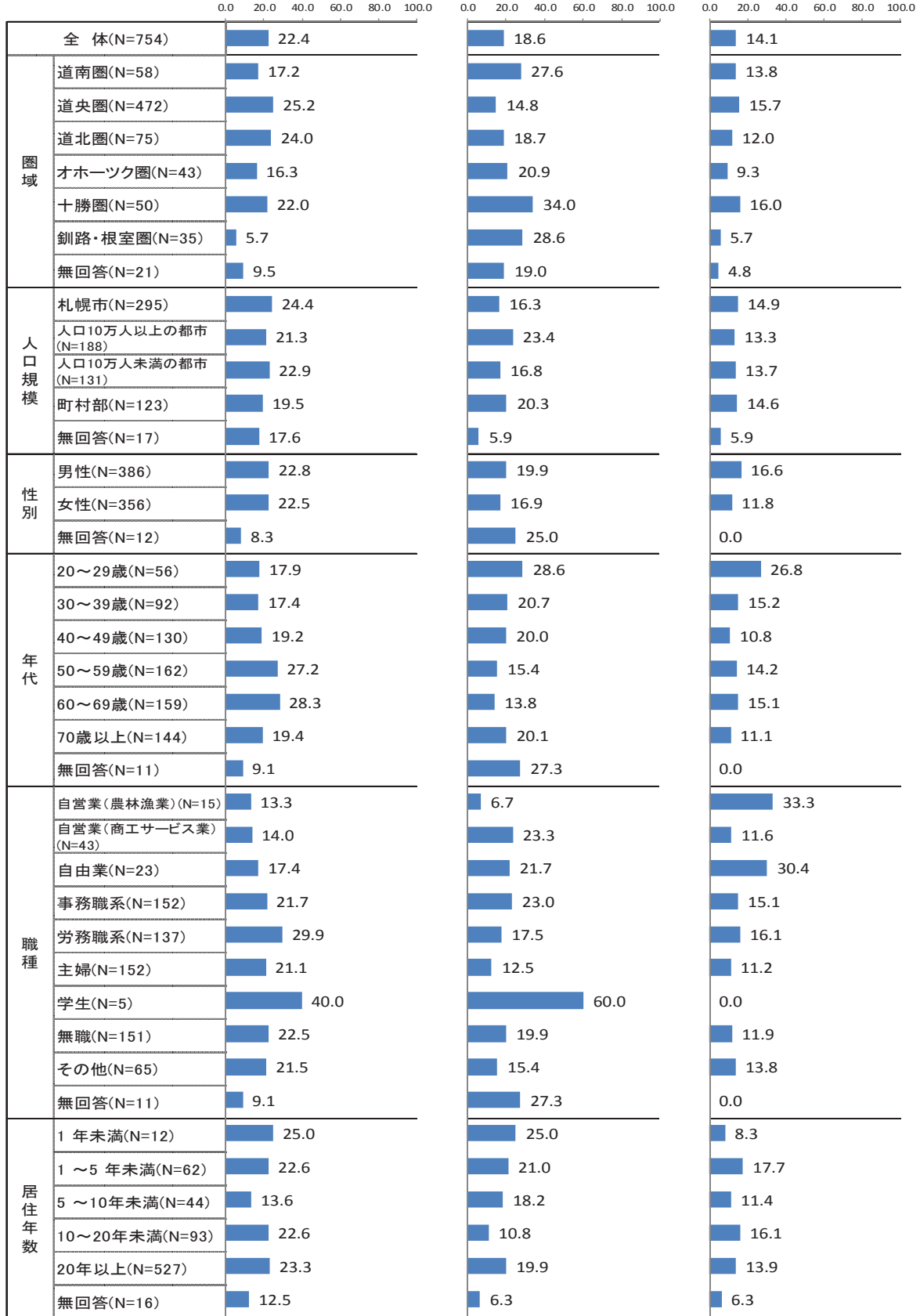
「保健・医療・福祉基盤」は、10～20年未満（83.9%）が最も高く、次いで20年以上（80.6%）となっている。「生活基盤」は、1年未満（58.3%）が最も高く、次いで1～5年未満（41.9%）となっている。



環境基盤：森林、リサイクル施設、廃棄物処理施設、家畜ふん尿処理施設など

観光基盤：道路標識、案内板、休憩施設、自然体験型レクリエーション施設など

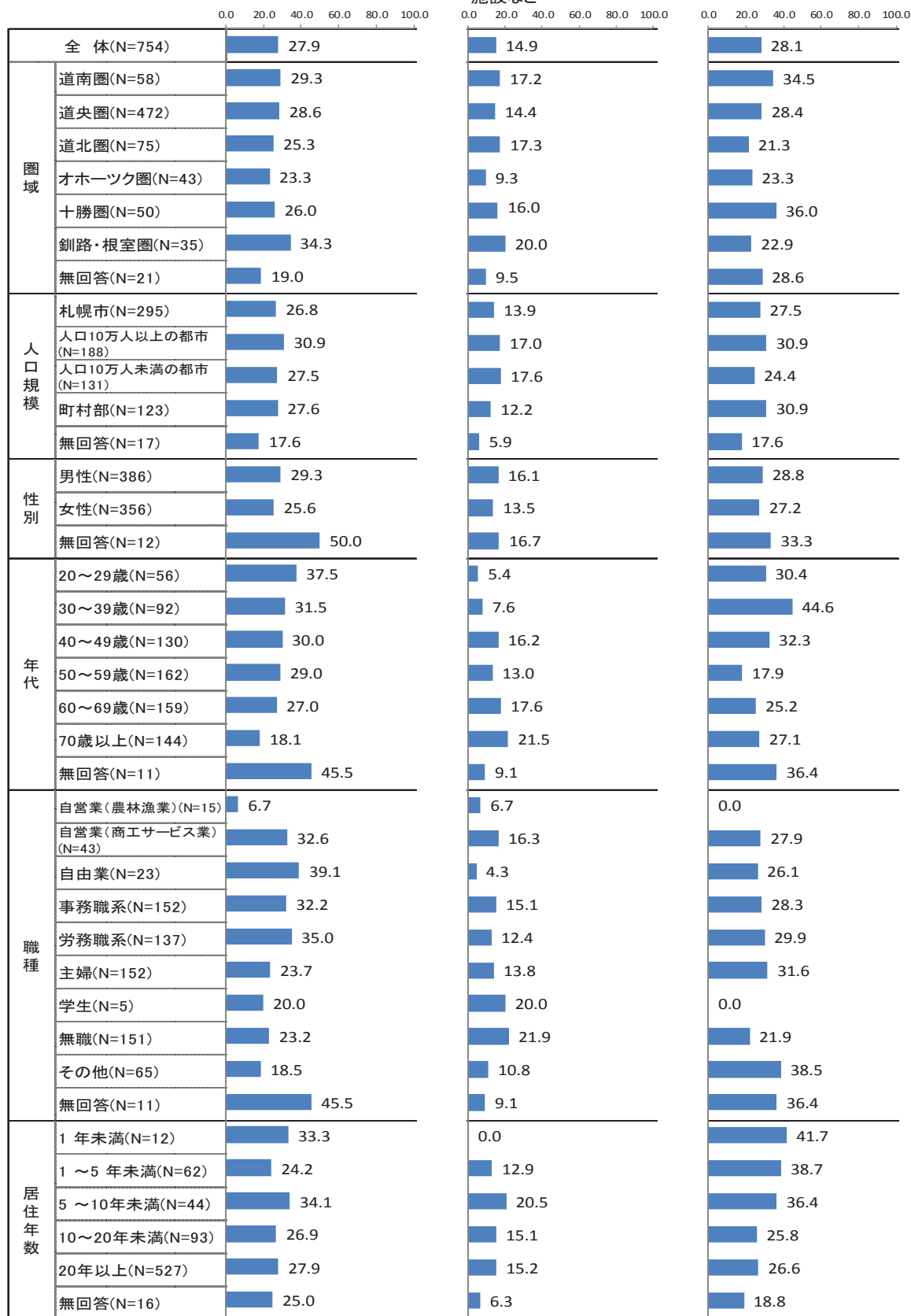
高度情報通信基盤：光ファイバー網、防災情報や交通情報を提供するシステムなど



交通基盤：道路、空港、  
港湾、鉄道など

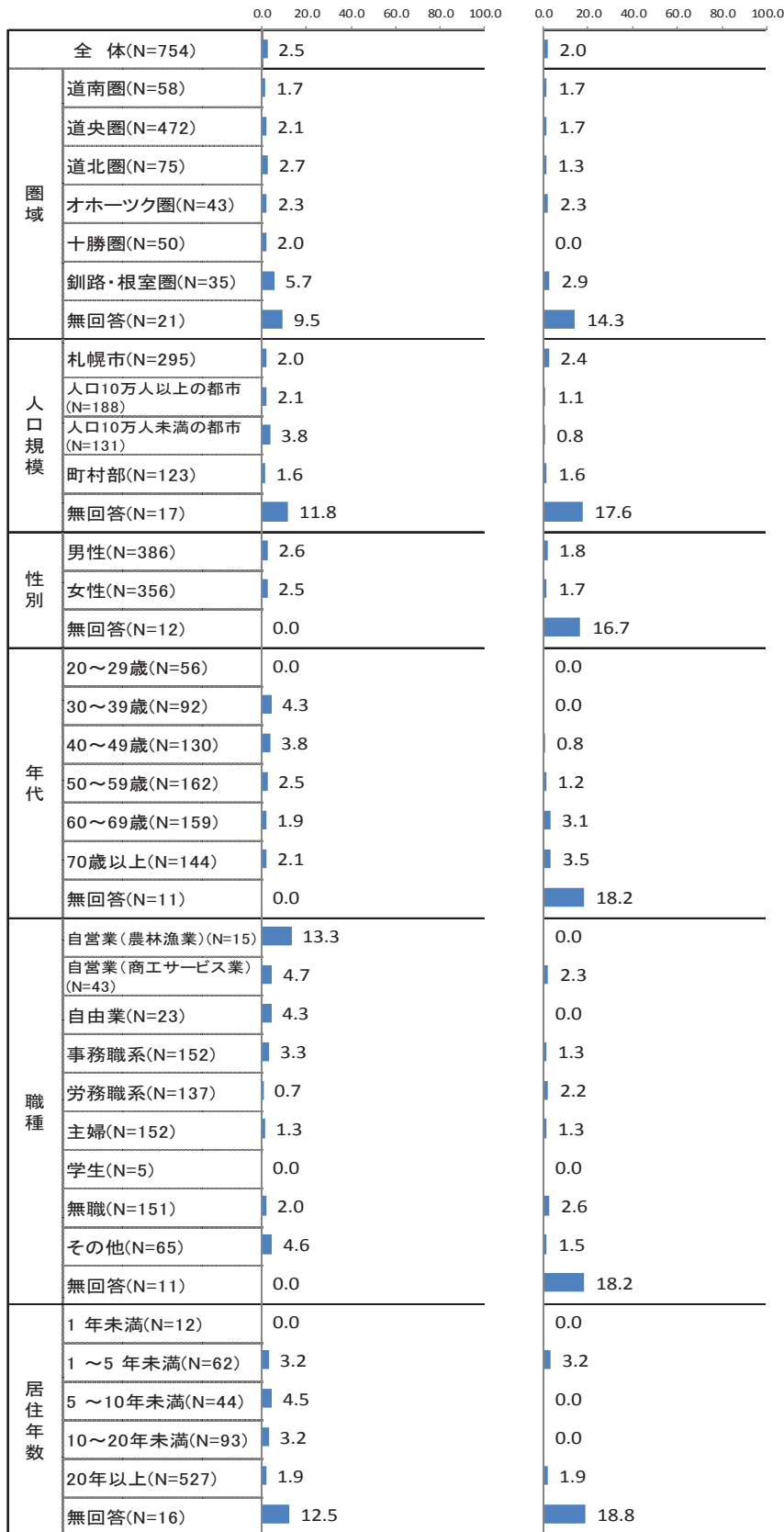
国土保全基盤：治山、  
治水、海岸保全、砂防  
施設など

教育・文化施設：学校、  
文化施設など

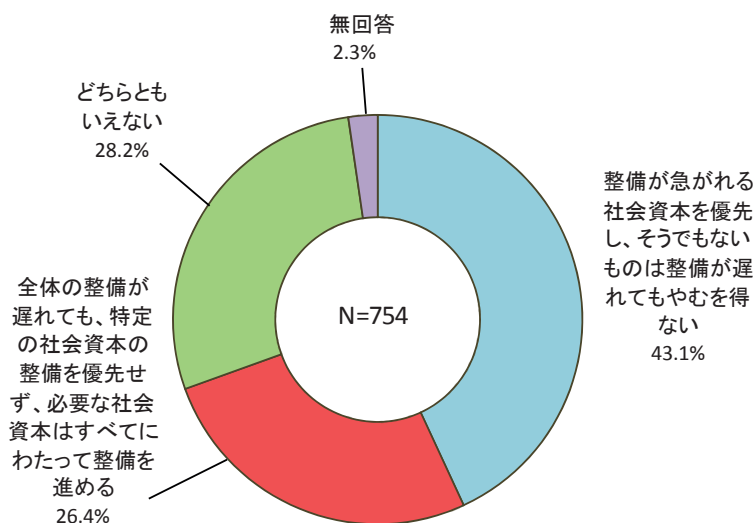


その他

無回答



問2 限られた財源の中で、社会資本の整備を進めていくときに、どちらの考え方があなたの考え方に近いですか。次の中から1つだけお選びください。



### 【全体】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」が 43.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 28.2%、「全体の整備が遅れても、特定の社会資本の整備を優先せず、必要な社会資本はすべてにわたって整備を進める」が 26.4%となっている。

### 【圏域別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、道央圏（46.0%）が最も高く、次いで釧路・根室圏（42.9%）となっている。「どちらともいえない」は、オホーツク圏（37.2%）が最も高く、次いで十勝圏（32.0%）となっている。

### 【人口規模別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、札幌市（46.4%）が最も高く、次いで人口 10 万人以上の都市（44.1%）となっている。「どちらともいえない」は、人口 10 万人未満の都市（32.8%）が最も高く、次いで町村部（30.1%）となっている。

### 【性別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、男性 46.6%、女性 39.6%となっている。「どちらともいえない」は、男性 24.4%、女性 32.9%となっている。

### 【年代別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、30～39 歳（53.3%）が最も高く、次いで 20～29 歳（51.8%）となっている。「どちらともいえない」は、50～59 歳（34.6%）が最も高く、次いで 40～49 歳（29.2%）となっている。

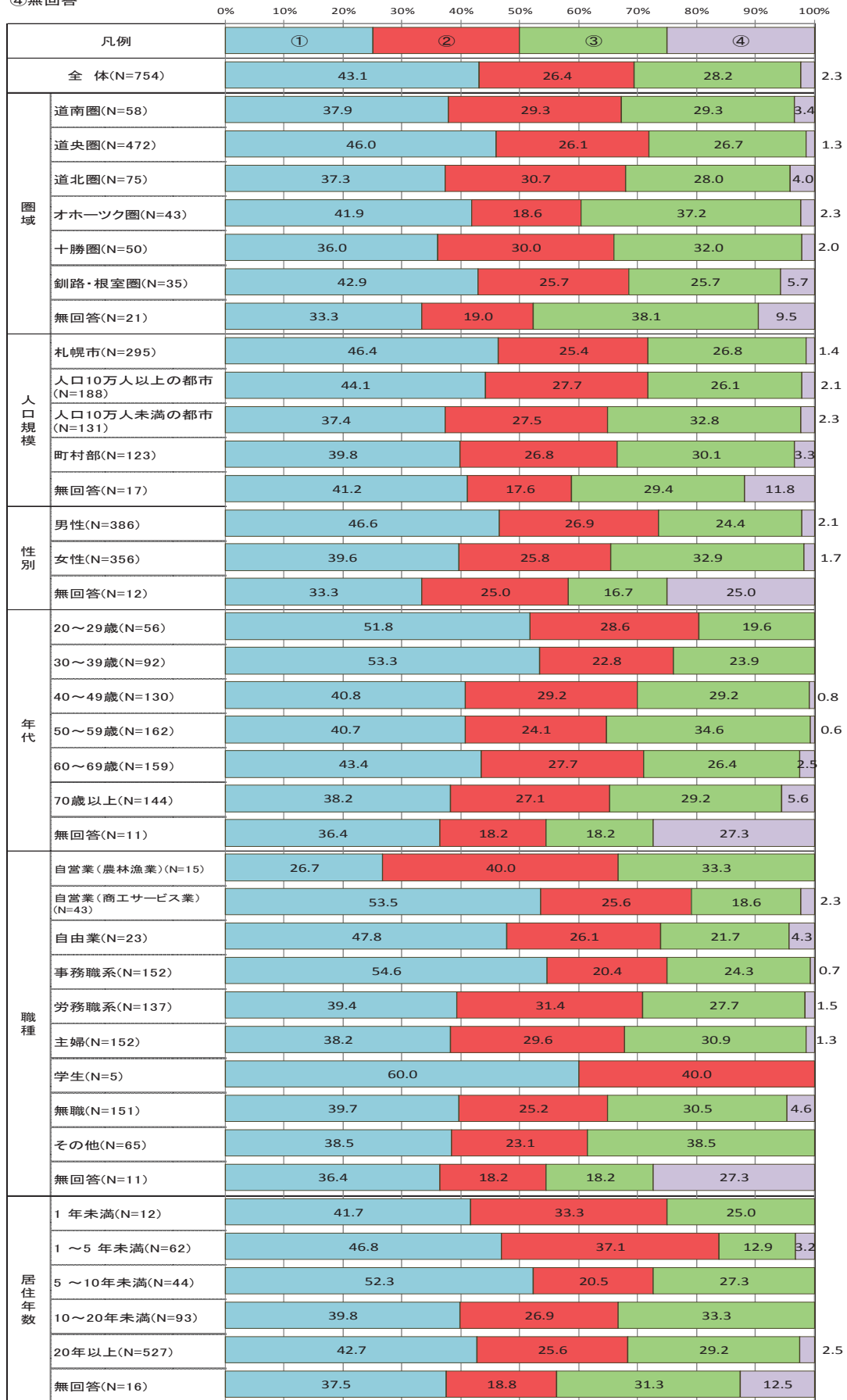
### 【職種別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、事務職系（54.6%）、自営業（商工サービス業）（53.5%）で比較的高くなっている。「どちらともいえない」は、その他（38.5%）が最も高く、次いで自営業（農林漁業）（33.3%）となっている。

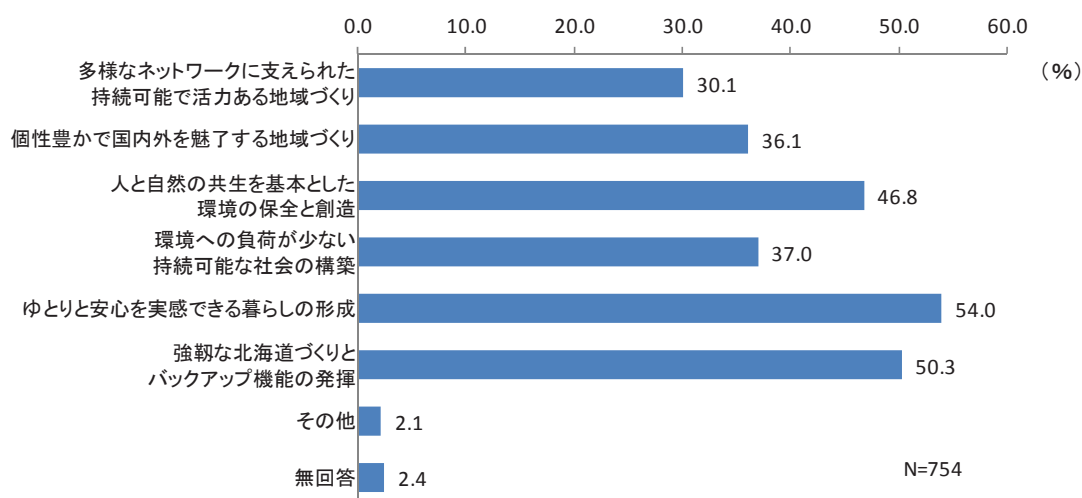
### 【居住年数別】

「整備が急がれる社会資本を優先し、そうでもないものは整備が遅れてもやむを得ない」は、5～10 年未満（52.3%）が最も高く、次いで 1～5 年未満（46.8%）となっている。「どちらともいえない」は、10～20 年未満（33.3%）が最も高く、次いで 20 年以上（29.2%）となっている。

- ①整備が急がれる社会資本を優先し、そうでないものは整備が遅れてもやむを得ない  
 ②全体の整備が遅れても、特定の社会資本の整備を優先せず、必要な社会資本はすべてにわたって整備を進める  
 ③どちらともいえない  
 ④無回答



問3 今後10年間の社会資本整備を進める上で、あなたが重視すべきと考える「視点」について、どのようにお考えですか。次の中から3つまでお選びください。



#### 【全体】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」が54.0%と最も高く、次いで「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」が50.3%、「人と自然の共生を基本とした環境の保全と創造」が46.8%となっている。

#### 【圏域別】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、道南圏（67.2%）が最も高く、次いで釧路・根室圏（57.1%）となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、十勝圏（56.0%）が最も高く、次いで道央圏（53.0%）となっている。

#### 【人口規模別】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、人口10万人以上の都市（55.9%）が最も高く、次いで札幌市（54.9%）となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、札幌市（51.9%）が最も高く、次いで人口10万人以上の都市（51.1%）となっている。

#### 【性別】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、男性49.5%、女性60.7%となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、男性50.0%、女性52.2%となっている。

#### 【年代別】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、50～59歳（61.7%）が最も高く、次いで60～69歳（61.0%）となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、60～69歳（56.0%）が最も高く、次いで50～59歳（52.5%）となっている。

#### 【職種別】

「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、主婦（67.1%）が最も高く、次いで無職（59.6%）となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、自営業（商工サービス業）（67.4%）が最も高く、次いで主婦（55.3%）となっている。

#### 【居住年数別】

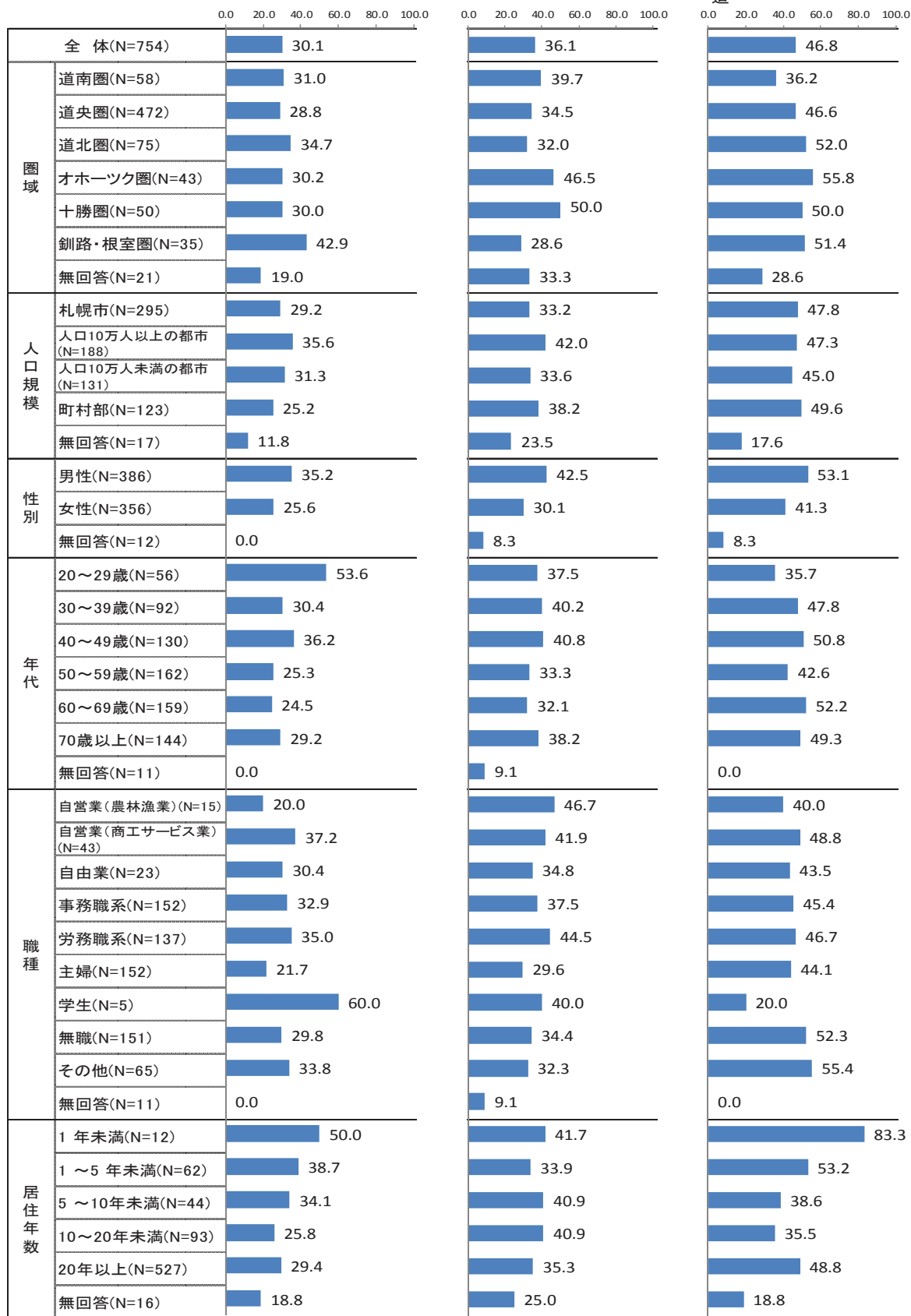
「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」は、1～5年未満（59.7%）が最も高く、次いで20年以上（55.8%）となっている。「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」は、10～20年未満（57.0%）が最も高く、次いで20年以上（51.2%）となっている。



多様なネットワークに支えられた持続可能で活力ある地域づくり

個性豊かで国内外を魅了する地域づくり

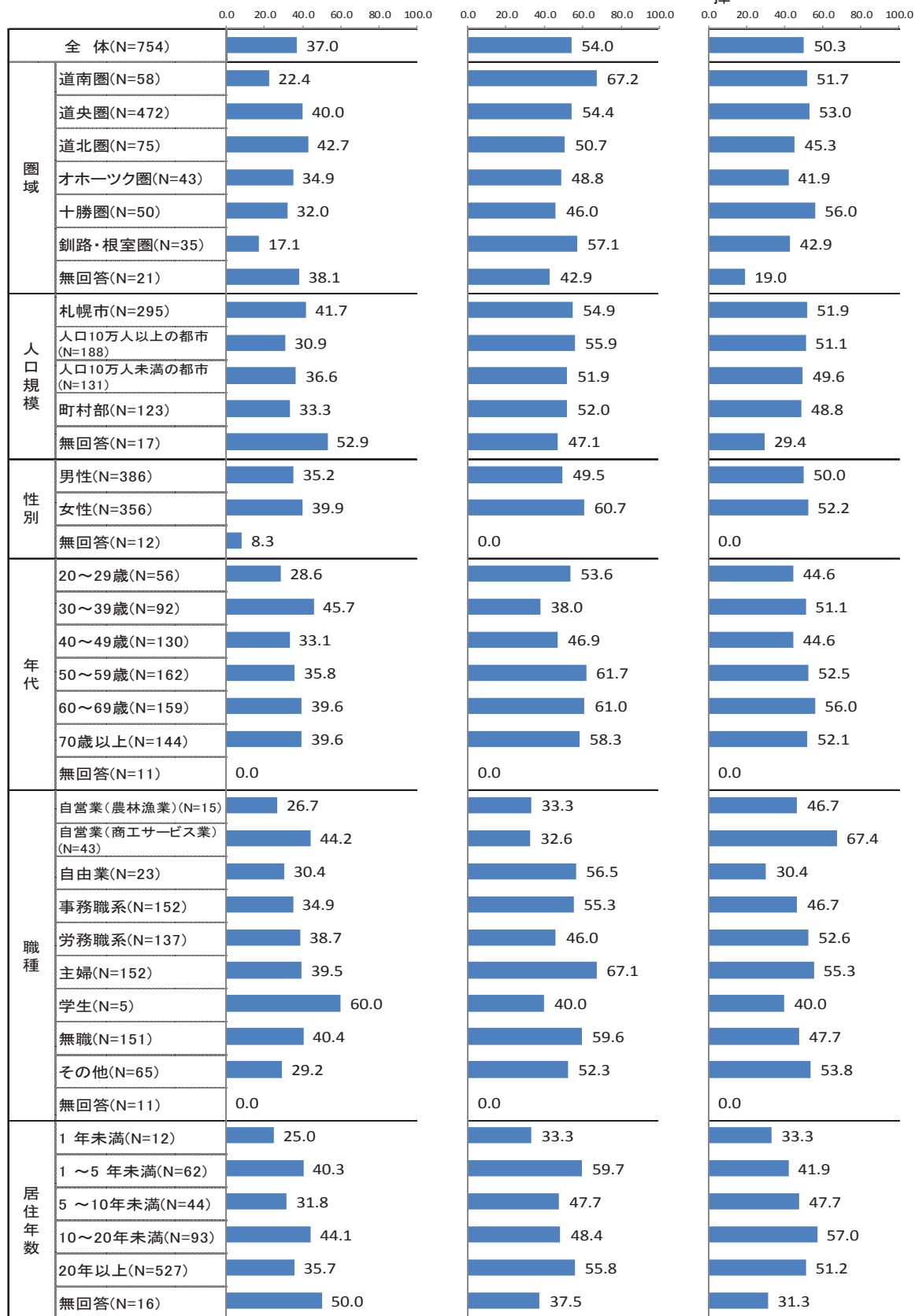
人と自然の共生を基本とした環境の保全と創造



環境への負荷が少ない  
持続可能な社会の構築

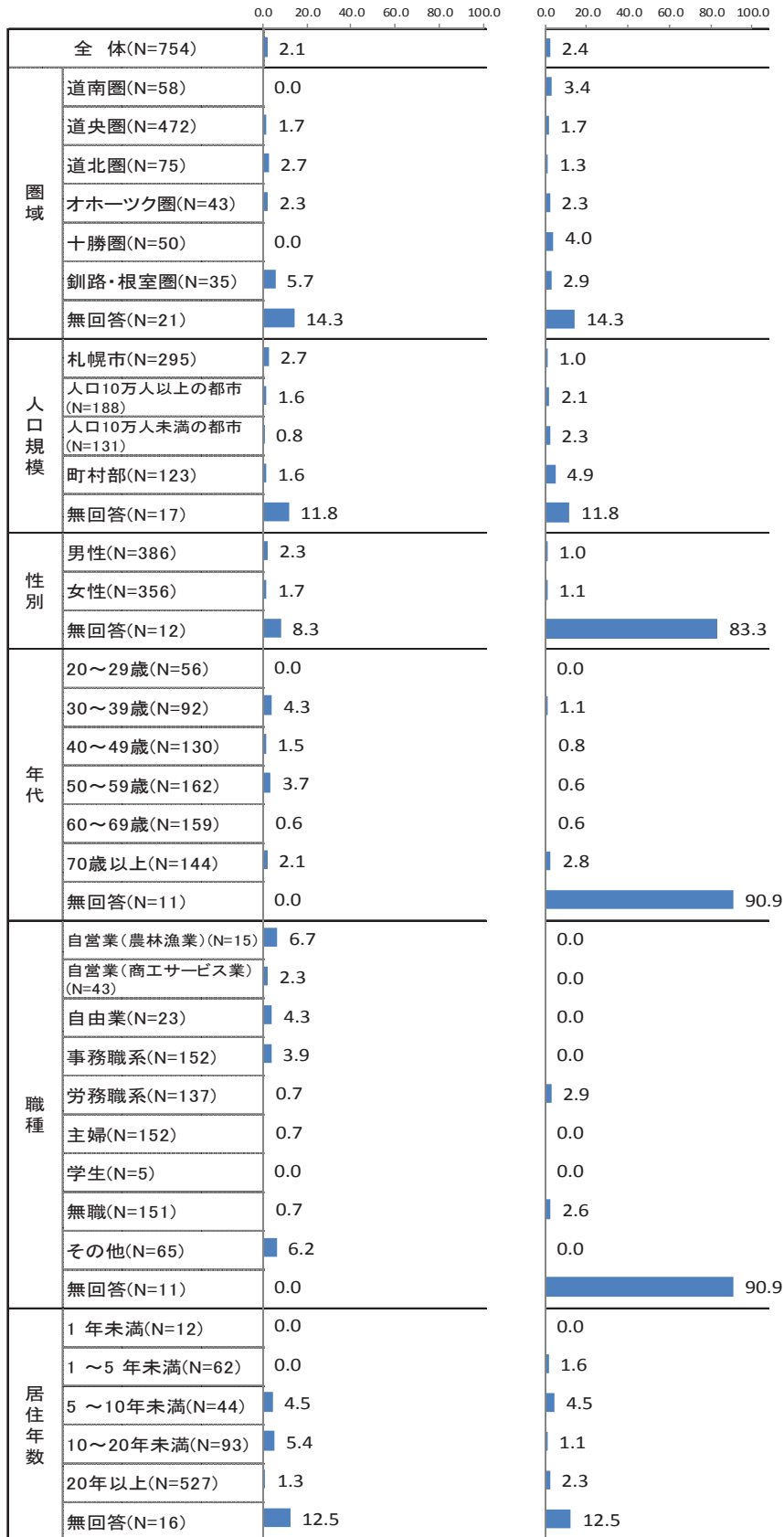
ゆとりと安心を実感でき  
る暮らしの形成

強靱な北海道づくりと  
バックアップ機能の発  
揮



その他

無回答



## ◇地域づくりについて（その2）

### 「Ⅱ 環境を活かし、個性と活力に満ちた地域づくりについて」の調査を終えて

---

今後整備が必要だと思ふ社会資本の分野を見ると、「保健・医療・福祉基盤」と回答した人が約8割と最も多く、次いで「生活基盤」「教育・文化施設」が多くなっている。

また、限られた財源の中で社会資本の整備を進める上で、「整備が急がれる社会資本を優先する」と回答した人が多くなっている。

さらに、重視すべき視点では、「ゆとりと安心を実感できる暮らしの形成」「強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮」「人と自然の共生を基本とした環境の保全と創造」と回答した人が約5割と多くなっている。

こうした調査結果を踏まえ、新たな社会資本整備の重点化方針（計画期間 平成 29～38 年度）の策定において、「選択と集中」の観点をより一層明確にしていくとともに、限られた財源の中で、道にとって必要な社会資本の効果的・重点的な整備の推進に反映させていく。

（総合政策部政策局社会資本課）